



公立中高一貫校の「適性検査」のノウハウを蓄積している希有な編集プロダクションです。

「適性検査」を地域別・学校別に研究し、本番そっくりのテストを制作——プラウ21は、当社が求めるレベルのテストを実現してくれる編集プロダクションです。



Q. プラウトゥワン（以下、プラウ21）に「公立中高一貫校」対策オープン模試の制作を委託しているとのことですが、委託に至るまでの経緯を教えてください。

A. 当時、「公立中高一貫校」対策の模試制作を他社に依頼していたのですが、現場の先生達から「これは適性検査じゃないよ」といったクレームが出ていました。単純に知識を問う問題のほうが簡単に制作できるため、どうしてもその方面に偏ってしまっていたのです。

そのような中、たまたま情報誌の制作をお願いしていたプラウ21が実はテスト制作業務に強みがあると聞き、委託することにしました。

Q. 「適性検査」を制作できる編集プロダクションを探していたのですね。社内で自作なさることなどは検討なさらなかったのですか？

A. 通常の教材やプリントなら内部で制作することもあります。適性検査はかなり特殊なものなので、ゼロから作るには一定のノウハウが必要です。適性検査では、単に知識だけを問うような出題はできませんので、制作が難しいのです。そのため、高い要求を満たす制作を引き受けてくれるプロダクションは、ほとんどありません。

また、引き受けていただけただけの場合でも、「実際の問題を研究していないのでは？」と疑いたくなるような模試を作ってくると

ころが多かったのです。プラウ21が制作した問題からは、しっかり研究されているという実感が得られ、適性検査としてのレベルを実現していただけたのが印象的でした。以来3年のお付き合いになります。非常に助かっています。

Q. 問題のレベルの高さ以外に、テスト制作をプラウ21に委託している理由がありますか？

A. オープン模試なので、ミスは絶対に許されません。誤植があると現場の職員に一斉連絡をして対応してもらわなければならないなど手間もかかり、受験者の混乱も招

きます。

また、当社の模試では受験者の7割が塾生ですが、3割は塾外の一般生です。一般の受験者は新規入塾生になる可能性がありますので、こういったミスは悪い印象を与えかねません。だからこそ、安心して任せられる企業にと考え、プラウ21にお願いしています。

Q. オープン模試は信用が重要なのですね。

A. そうです。オープン模試の受験者には、保護者同席の下でフィードバックを行い、「ここができていないので、このような対策が必要です」といったアドバイスをします。新規の方は模試やフィードバックをきっかけに入塾をお決めになりますので、誤植や問題のミスは絶対に避けなくてはなりません。

Q. 入塾につながるオープン模試は、非常に重要だと位置づけられますね。

A. そのとおりです。これまでは全国統一のオープン模試を行っていましたが、今後は地域別や学校別の模試も展開していきます。

例えば、同じ首都圏でも東京の適性検査には作文があり、神奈川には作文がないなどの違いがあります。そこで、地域別・学校別の特性をきちんと踏まえてテストを作る必要があります。

Q. これまで実際に地域別・学校別で模試制作を委託したことはありますか。

A. 仙台市立青陵中等教育学校と宮城県仙台二華中学校の2校の模試制作をお願いしました。きめ細かく本番に即した模試を作ってもらいましたので、これは大成功でした。

Q. 成功とおっしゃる点を具体的に教えてください。

A. 競合している他の塾の模試は、この2校の過去の出題

や今後の傾向を分析していないのではと思える内容だったので、精度やレベルの点で差別化できました。

お陰様で、オープン模試を受けた後に「転塾」してくれた生徒がいたほどです。

Q. 模試を実際の適性検査とそっくりに作成する必要性を教えてください。

A. 本番に即した模試を提供できれば「場慣れ」の効果も期待できますので、合格率にも影響します。ですからその点にはこだわりたいと考えています。

問題数や並び順はもちろんのこと、フォントや行送り、段組み、余白やページ構成、さらには解答用紙まで、本番同様に制作してほしいとお願いしました。

そのため、各校から過去の適性検査問題を取り寄せてもらい、見た目はそのままに内容のみを変更しながら制作してもらいました。

Q. 具体的にはどのように仕事を委託しているのですか。

A. まず当社からプラウ21へ要望をお伝えします。例えば作文問題の場合は、課題となる文章の選択はお任せしていますが、大問と小問の数や比率、穴埋め問題の数といった模試全体の構成については、こちらから要望をお伝えしています。また、算数及び理科・社会の融合問題では、例えばてんびんの大問があった、その中に記述式が1問、計算が1問といったように、

ある程度の構成を指定しています。

作成していただく内容としては、問題だけでなく採点基準もお願いしています。作文や記述式問題では、採点者の違いによる採点基準のズレは避けたいところです。きめ細かい採点基準により、全国均一な基準で採点ができるのです。

Q. 模試が出来上がるまでには、かなりの時間と労力がかかりそうですね。

A. 当社としては、工程上、特に労力がかかるということはありません。初回は当社よりプロット案を出して打ち合わせをし、プラウ21から出題趣意書を提出してもらい、方向性を決定します。その後は原稿執筆、校正という流れで、プラウ21に全てお任せして制作を進めていただいています。

Q. ありがとうございます。今後プラウ21に期待することがありましたら、教えてください。

A. 地域別や学校別の適性検査に対応する模試をもっと精度を高めて作り込んでいきたいと考えていますので、その際にも協力をお願いしたいと考えています。

これからもよろしくお願ひします。

取材先 ・ テスト制作編集プロダクション

【取材先】 公立中高一貫校の受検対策に強い大手学習塾

【テスト制作編集プロダクション】

株式会社 プラウトゥーワン

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR 五反田11F

TEL : 03-3779-9881 FAX : 03-3779-9882

代表取締役 白石 健一郎